



WEEKLY BULLETIN
HANAMAKI SOUTH ROTARY CLUB
RI Dist.2520 placecountry-regionJapan

四つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を
深めるか
4. みんなのために
なるかどうか



世界に希望を生み出そう

RI 2023-2024 テーマ

「世界に希望を生み出そう」

RI会長 ゴードン R. マッキナリー(サウス・クイーンズフェリー RC/スコットランド)

第2520地区ガバナー 森川 昭正 (仙台宮城ロータリークラブ)

花巻南ロータリークラブ会長 嶋 利幸

第2752回例会 令和6年04月18日 環境月間

次第

プログラム



- 1.開会点鐘 会長 嶋 利幸 君
- 2.ロータリーソング斉唱
- 3.四つのテスト
- 4.ゲスト紹介
- 5.会長の時間 会長 嶋 利幸 君
- 6.幹事報告 幹事 高橋 照幸 君
- 7.慶祝(月初のみ) 親睦委員会
- 8.委員会報告
- 9.ニコニコBOX ニコニコBOX委員会
- 10.出席報告 出席奨励委員会
- 11.プログラム 右記参照
- 12.閉会点鐘 会長 嶋 利幸 君

- | | | |
|----|-----|---|
| 4月 | 18日 | 観桜会 風の季 |
| | 25日 | 休会 |
| 5月 | 9日 | インターアクト校来訪
活動資金贈呈
担当鎌田定悦君
【慶祝・役員会】 |
| | 16日 | 会員卓話 藤本純一君 |
| | 23日 | 大和RC来訪 |

今後の予定

- | | | |
|----|-----|----------------------------------|
| 4月 | 19日 | 地区大会親睦記念ゴルフ大会
(泉パークタウンゴルフ倶楽部) |
| | 20日 | RI会長代理夫妻歓迎晩餐会 |
| | 21日 | 大会本会議(ホテルリタン仙台) |

幹事報告

- ・国際ロータリー為替レート 2024 年4月 1\$ 151円 [ガバナー事務所]
- ・【お願い】台湾東部地域地震義援金の拠出について
[国際ロータリー第2520地区 2023-24年度ガバナー 森川昭正]
- ・5/22(水)花巻市内3RC親睦ゴルフコンペ [花巻北RC 会長 佐賀忠臣]
- ・4/22(月)令和6年度花巻市市民憲章推進協議会総会の開催について(ご案内)
[花巻市市民憲章推進協議会 会長 三田望]

慶祝 ※月初のみ掲載

前回の内容

前回の様子について QRコードのアクセス先に音声データと画像があります。
3ヶ月経過後、消去する場合がありますので早めにご確認ください。



事務所/〒025-0075 花巻市花城町10-27 花巻商工会議所内 TEL・FAX 0198-41-1133

例会[木曜12:30]ホテルグランシェール花巻/花巻市大通り1丁目6-7 TEL 0198-22-7777 FAX 22-5111

会長の時間

会長 嶋 利幸 君 R.6.4.11 照井ガバナー補佐が主催する花巻市内の 3RC 会長幹事会に、高橋幹事と共に参加しました。花巻北 RC からはインターシティミーティングの報告と御礼がありました。3RC 合同の行事も 1 回を残すのみとなりました。



また、花巻南RCから大和RCを通じて台湾七星RCへ義援金10万円を友好クラブ費より支援することになりました。2520地区からは、特に被害が大きかった花蓮県を含む3490地区への義援金の受付が開始されます。ご協力よろしくお願いたします。

4月19日は、ロータリークラブの創始者であるポール・ハリスの誕生日です(1868年)。彼の誕生年は日本のロータリークラブ創始者である米山梅吉と同じです。シカゴでは19世紀末から20世紀初頭に自由主義経済が隆盛し、ハリスは孤独を感じ、その問題意識からロータリークラブを始めました。1905年に初のクラブが誕生し、その後世界中に広がり現在に至ります。100年後のロータリーはどうなっているのでしょうか。

慶祝&ニコニコボックス

【似内裕司 君 3000円】結婚記念日のケーキをおいしくいただきました。ありがとうございます。



出席報告



31人23名	出席率 76.6%	前回修正 76.6%
メイクアップ	4/4(木) 花巻 3RC 会長・幹事会 嶋利幸君・高橋照幸君 照井敬孝君	
	4/7(日) 会長エレクト研修セミナー	照井正樹君
	4/8(月) 花巻東高等学校入学式	嶋利幸君
	4/9(火) 北上 3RC 観桜会	照井敬孝君



委員会報告

友好クラブ委員長 照井 敬孝 君 大和ロータリークラブと協議した結果、花巻南は台湾への義援金として 10 万円を送ることにしました。5月10日に台湾で、大和ロータリークラブと連名で渡されることになっています。事務局から既に送金手続きが済んでいます。

プログラム

会員卓話 渡辺正乃 君

2月に花巻東高校で進路支援ガイダンスを行いました。昨年度の生徒アンケートを確認したところ「社長になった方々が他の職業を考えたのでしょうか?」という質問がありました。私の若い頃の経験を元に話をしました。

私は東京の専門学校でコンピュータプログラムに興味を持ち、卒業後は渋谷の情報処理開発の会社に就職しました。その会社は社員が顧客企業に出向して作業を行う形態で、最初に配属された現場は、大手の貯金オンラインシステムの運用テストでした。夜に実機を使用して作業し、エラーが出ると修正して再試験を行う流れです。その現場は磁気テープや紙テープを使用し、紙にパンチングしたものなど70年代の古いシステムで稼働していました。その後、別の会社に転属となり、クレジットカード会社のデータ処理を担当しました。請求書の印刷も作業のなかにあり、期限が過ぎた督促状を印刷することもありました。

その後、本社に転属を申し入れ、外資系の新しい職場に転属となりました。そこでは英語の手順書を翻訳しながら働く日々を送りました。英語の勉強が足りなかったと後悔しつつも、経験から多くを学びました。

そして私は花巻に戻りました。職場の先輩に釜石出身の方がいて、震災前に地元に戻ってきていました。東日本大震災の際、その方が釜石病院に避難していたことが分かりました。その後、私は住宅再建の相談を受け、そのお手伝いをしました。振り返れば、仕事を通じて人の役に立てることはどれも良い経験でした。転職はキャリアアップになるよう考えて進めることを生徒たちに伝えました。

